

一条通病院	旭川市東光1条1丁目	34-2111
旭川医院	旭川市神楽3条4丁目	61-1117
旭川北医院	旭川市大町2条14丁目	53-2111
宗谷医院	稚内市末広3丁目(稚)	24-1117
ながやま医院	旭川市永山5条11丁目	46-2211
一条クリニック	旭川市東光1条1丁目	34-1136
かたくりの郷(老健)	旭川市神楽3条4丁目	63-1165
東光ぬくもりポート	旭川市東光1条1丁目	34-2917
一条ケアセンター	旭川市東光1条1丁目	31-1152
宗谷さわやかポート	稚内市末広3丁目(稚)	24-2223

道北の医療

2021年4月1日
第540号
 発行所
 社会医療法人
 道北勤労者医療協会
 〒078-8341 旭川市東光1条1丁目
 TEL 0166-33-1117
 FAX 0166-32-6925
 発行者 橋本浩徳

診療所クローズアップ!

院長 橋爪 裕子
 副院長 小野 順子
 看護部長 島名 高志
 事務長 庄野 佑紀
 デイサービスセンター



今回は「ながやま医院」をクローズアップします。診療所の日常の姿や機能などを紹介します。

道北勤医協 ながやま医院

旭川市永山5条11丁目 ☎0166-46-2211

ながやま医院 橋爪裕子先生の医療講座は3面に掲載!



診療風景(困りごと相談にも対応しています)

ご相談ご希望の方はながやま医院までお問い合わせください。

☆高齢者の困りごとに対応できるながやま医院を

百瀬浩院長は地域の高齢化が急速に進む中で、新型コロナウイルス感染予防に伴うさまざまなストレスが高齢者の身体機能や認知機能のさらなる低下に繋がっていると話します。一方、後々の自身や家族の認知機能低下等を心配される方々も増えています。百瀬院長はご本人やご家族が抱える困りごとのお話しが聞ける外来を指して行きたいと話します。ながやま医院の全機能を活かし患者さん、家族、利用者さん、地域の高齢化に対応して行けるながやま医院を作りたいと話します。

☆患者さんのことなら任せてください。(看護部門)

ながやま医院の看護師は外来を受診される患者さん一人、ひとりの情報を正確に把握しています。病気のことで、家族のこと、心配ごとや悩み事など日頃の対話の中から掴んでいます。患者さんからは生活全般を把握してくれて心強いと声をいただいています。病気の相談、家族の相談など困

定時社員総会告示

道北勤労者医療協会
 第64回定時社員総会

日時:2021年5月22日(土)
 午後2時00分開会
 (1時30分より受付開始)

場所:道北勤医協
 一条クリニック3F 会議室
 (旭川市東光1条1丁目)

議題:
 ・2021年度運動方針及び「新5か年計画」について
 ・その他

☆ながやま医院の送迎サービス

ながやま医院では受診の際、送迎を希望される方へ送迎サービスを行っています。事前予約になります。予約は前日の診療時間中までにお申し込みください。(46-2211)
 (2面に続く)



リハビリ中の利用者さん

☆利用者さんの体調、気持ちに寄り添うサービスを大切に(デイサービスセンター)

デイサービスセンターはながやま医院の2階にあります。現在、要支援、要介護の利用者さん約75人を受け入れています。当施設の特徴はリハビリ技士が身体評価と目標設定を行なっていることです。利用者さん、ご家族から期待の声をいただいています。さらに食事作りたての昼食が出てくるので喜ばれています。今後、さらに楽しさとリハビリ機能を充実させて地域から選ばれるデイサービスセンターを目指していきます。

東日本震災から10年が経過した。自身、津波、原発事故、未曾有の災害の全容が明らかに

街の姿が映し出されている。現地取材したキャスターは港湾や住宅地の復興は進んでいるが、そこで生活するはずの住民が戻って来ない危機感を伝えている。墓をたたく故郷を離れる住民も増えている▼原発事故は家族の絆も破壊した。夫婦・子どもが離れ離れとなり故郷に帰れない絶望感に察するに余りある▼最近、18年間、生活を共にした愛犬が病気のため他界した。被災地でも多くのペットや家畜たちが命を落とした。それぞれが飼い主と強い絆で結ばれていたに違いない▼この苦境の中でも被災地に残り故郷の再建に努力する人々がいる。人に会え、命の絆を作るための「居場所づくり」を進めるために▼一方、寿都町では核のごみ最終処分場の文献調査に10億円の交付金が支払われるという。住民同士の絆、豊かな自然、豊富な海産資源を失ってまで手に入れたものとは何なのか。原発マネーで幸せになった街はない歴史に学んでほしい。(K)

☆訪問診療

ながやま医院は
在宅療養支援診療所です。

(1面からの続き)

午前診療が終了した午後から訪問診療を行っています。管理患者総数は46人。診療場所は自宅、施設などさまざまです。

ながやま医院では自宅や施設で家族や施設職員とともに安心して過ごすことが出来るよう定期的に医師と看護師が訪問診療を行っています。また状況に応じて訪問看護ステーションと連携し患者さんの病態変化に機敏に対応しています。



グループハウスでの診療風景

訪問診療を利用されているご家族からは定期診療の他に緊急時に対応してくれるので助かっています。本人も顔馴染みの先生が来てくれることに安心感を持っていきますと笑顔で話していただきました。

ながやま医院
友の会の紹介



2018年の健康まつりのようす

永山南友の会(会員数1563人)では、会員拡大での地域訪問、署名行動、待ち時間中の患者さんへの声かけ活動、風除室での平和パネル展など診療所を利用される患者さんとの交流を大切にしています。
永山東友の会(会員数1109人)では季節ごとの行事への協力はもちろん地域での署名活動、会員拡大行動、健康まつりではステーションや模擬店を開店し、まつりを盛り上げています。

診療体制						
	月	火	水	木	金	土
午前	橋爪	百瀬	橋爪	百瀬	百瀬	- 休診 -
午後	※訪問診療のため、外来診療はおこなっていません					

困ったことがあれば
1)相談下り

ながやま医院事務長の島名高志さんは医師2名体制となりこれまで以上に患者さん、ご家族に寄り添える医療が出来るようになりました。医療・介護でお悩みの方は是非、ご相談ください。また、ながやま医院では訪問診療を行っています。ご自宅で療養したい。お見取りしたいという相談もお受けしていますのでお気軽にご相談ください。これからみなさんと一緒に地域づくりに奮闘する決意ですと締めくくりました。

道北勤医協が新たに社会医療法人に認定

橋本浩徳専務理事にお話しを聞きました。

私たちは2021年3月1日付けで、北海道知事より「社会医療法人」の認定を受けました。

道北勤医協の歩みは友の会、地域に支えられ

道北勤医協は1975年7月に法人を設立、11月5日「旭川医院」を開設し、その歩みをスタートしました。

1979年「一条通病院」第一期建設 1984年「旭川北医院」建設 1985年「一条通病院」2期建設と医療機能の充実を図りました。1990年代は95年「宗谷医院」、96年老健施設「かたくりの郷」を建設、2002年「回復期リハビリ病棟」展開、2004年「ながやま医院」を開院しました。

少子高齢化に対応する医療構造転換として、2008年「在宅医療部」

設置、2012年「地域包括ケア病棟」を展開しました。また「臨床研修病院」の認定を受け、初期研修医の受け入れを積極的に進めています。2015年には一条通病院の新築移転を友の会や地域のみなさんのご協力の中で成功させてきました。

社会医療法人認定基準は「公益性の高い医療」が行われているか否か

今回の認定は、道北勤医協の医療実践とりわけ「公益性の高い医療」とされている休日診療、夜間診療等の救急医療が評価されました。具体的には、2017年、2018年、2019年の3年間、要件のひとつにある「救急医療」に関する実績(初診数21916件、当番病院などの休日、時間外の初診患者数4844件 比率22・1%)が基準を満たしたことです。

病院中心の医療から地域への要求に答える新たな事業の枠組みの展開を検討します。

旭川市においても病院の医療・介護が一体となる地域包括ケアシステムの機能が試される時代に向かっています。新たな地域連携やネットワーク、まちづくりを意識した医療機能分化と連携にもづく病床削減と在宅医療・介護へのシフトが具体化されることが予測できま

新型コロナウイルス感染症の課題をいのちと暮らし、人権を守る運動とたたかひの視点で捉える

2021年度以降一定期間私たちは、COVID19(新型コロナウイルス)

ウイルス感染症)の感染拡大と向かい合いながら、医療・介護活動を展開することになります。この間の「新自由主義」的な政治、政策とりわけ医療、介護、公衆衛生に関する政策は、「コロナ禍」を通してその矛盾と行き詰まりを顕著にしました。1994年には「保健所法」が改正され結果として、日本中の保健所は28年間で852施設から469施設に削減、感染症病床(空調構造を備えた陰圧隔離病床)は7916床(1996年)から1758床(2019年)に激減しています。新型コロナウイルス感染症の課題をいのちと暮らし、人権を守る運動とたたかひという視点でとらえることが重要です。

地域・友の会のみなさんへのメッセージ

今後、地域医療は、医療・介護が一体として提供することをめざす「地域包括ケア」を意識することが重要です。

認知症ケア、フレイル対策、感染症対策等のとりにくみを地域に発信していくこと、新型コロナウイルス等の感染症対策をはじめ、「安全・安心」、「高い倫理性」をアピールすることにより、地域のみなさんに「選ばれる」院所、事業所となることが課題です。

貧困と格差の拡大がこれまで以上の広がりや深化を示すいま、道北勤医協が「社会医療法人」認定を受けという新たなステーションに立つことができました。民医連綱領の理念を高く掲げ、無差別・平等の医療と介護の実践に奮闘する決意です。

またガン末期患者をはじめ、医療依存度の高い患者・利用者、認知症に苦しむ人たちにとって、「24時間、365日」での在宅医療や訪問看護・介護の提供が切実な要求となることは明らかです。私たちは、地域の要求に答えて、現行の分野・事業を見直し、新たな事業の枠組みや展開を検討していくこととなります。

友の会無料法律相談のお知らせ

4月13日(火)、午後2時から「あかつき法律事務所」の畑地雅之弁護士がご相談をお受けします。※予約制です。前日までにご予約ください。

(担当者が事前に相談内容をお聞きしますが、秘密は厳守いたします)。連絡先3310854(友の会連合会)



友の会と民医連をつなぐ月刊誌

読んでみませんか

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

2021年4月号 380円 好評発売中

激動の1年を振り返って 千鳥橋病院

コロナ禍の新入職員 石川

ほんご教室 こころのセルフケア

うちでも元気 体操&脳トレ

まちのチカラ 埼玉県東秩父村

新連載 青の森 緑の海

発行：一般社団法人道北勤医協 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 早稲と労働センター8階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657

シリーズ みんなの医療講座



薬は、その働きでいくつかに分けることができます。痛みがある時やお熱がある時に飲む解熱鎮痛薬は、辛い症状を和らげる作用があります。このような薬は対症療法薬と言います。一方、細菌が原因で肺炎になった時は、その細菌をやっつけることができる抗生物質などを使います。抗生物

薬の役割

病気に対する治療法には、薬をのんだり注射したりしてする治療、手術による治療、放射線治療などいろいろあります。この中で薬をのんでいただく治療、つまり内服薬による治療が一番多いと思います。そこで薬について、少し説明させていただきます。

質は、原因となつていて菌に対して直接作用して病気を治します。このような薬は原因療法薬と言います。また鉄が不足して貧血になった場合は、不足した鉄を補う薬を使います。これらは補充療法薬といえます。どの薬も大事ですよ。

薬の真の目的

高血圧や糖尿病でのんでいる薬はどれにあたる

くすりについてのお話し

道北勤医協ながやま医院 橋爪 裕子 医師

でしょうか？血圧が高くないように、また血糖値が高くなりすぎないようにするお薬ですから、対症療法薬になります。これらは単に血圧や血糖値をさげるのが目的ではありません。高血圧や高血糖が長く続くことにより、進行が速くなる動

脈硬化予防することが真の目的です。血管の動脈硬化が進むと、脳出血や脳梗塞、あるいは心筋梗塞が起こる可能性がとても高くなるのです。これらは死んでしまうこともある怖い病気です。

副作用の不安

薬を飲み始める時には、薬に対して少し抵抗を感じる方もいらっしゃると思います。副作用が起こるんじゃないか？一生涯飲み続けなければならぬのではないかと心配される方もいます。もちろん副作用がないとは言いきれません。でも定期的にきちんと受診することで、薬の効果を確かめ、また採血検査などによって副作用が出ていないことを確認します。ですからきちんと受診することが大事です。

健康食品にも副作用

また病院の薬は嫌だけれど、健康商品を自分で買って飲んでいらっしゃる方がいます。でも考えてみて下さい。健康食品は、全額自分で購入しますので結構な金額になります。一方病院で出す薬は、保険がありますので一部の負担ですみます。また薬は、長年の研究でその効果が確かめられて、また重大

な副作用がないことを確認してから、やっと認められます。健康食品は「健康」という名前から、全く安全で副作用がないと思われている方が多いのですが、実は健康食品にも副作用があります。そして飲んでいる医薬品との飲み合わせが悪いことがあります。健康食品だけで病気が治ることはほとんどありません。もしも健康食品やサプリメントを飲まれている方は、主治医に相談してください。

コロナワクチンについて

最後にコロナワクチンについてです。旭川でも間もなく接種が始まる予定ですが、副作用が怖いと言う話をよく聞きます。しかしどんな薬にもアレルギー反応が起こる可能性があります。インフルエンザワクチンにもあります。新型コロナウィルスに感染すると、特に高齢者は重症肺炎になりやすく死亡する可能性があります。新型コロナウイルスを終息させるには、ワクチンをなるべく多くの方に接種していただきたいと思っています。アレルギーがある方は事前に医師と相談してください。



相談室の窓

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の十分な方を対象に、預貯金などの財産の管理や、介護サービスや施設入所に関する契約を代行するといった、成年後見制度があります。

Aさん(80代・女性)は数年前に夫が亡くなり、お一人で生活されておりました。要介護認定を受け、訪問介護等の介護保険のサービスを利用して、在宅生活を送っていました。元々は、他者との関わりも良好でしたが、認知症の進行が徐々に進み、受診したところ、脳血管型とアルツハイマー型の混合型

高齢者の権利を守るために 成年後見制度の活用を

関係機関と相談し、法テラス(個々の状況に応じた情報やサービスを提供し、法制度や相談窓口の案内を行っています。)を利用して成年後見制度利用の手続きを弁護士へ依頼しました。成年後見制度には二つの種類があります。一つは、判断能力が不十分になった場合に備えて、低下だけでなく、亡くなった夫から暴言・暴力を受けているといった被害妄想もでてくるようになりまし

目は、判断能力が不十分になった場合に備えて、あらかじめどのような支援をしようか決めておく「任意後見制度」と二つ目は、判断能力が低下しないし、欠けている人が対象となり、家庭裁判所へ申し立てて専任された後見人等が本人に代わって支援を行う「法定後見制度」の二つがあります。法定後見制度には後見、補佐、補助の三つの類型があり、どの類型になるかは本人の判断能力の程度に応じて、家庭裁判所で判断され、類型によって与えられる権限も異なってきます。

道北勤医協ソーシャルワーカー 高橋 佑衣

Aさんの場合は、認知症により判断能力が低下していたことから、「法定後見制度」で手続きを行い、後見人の協力を得て、金銭管理や施設入所の契約などを行っていただくこととなりました。今後、ますます、独居高齢者や認知症の方などが増加することが予測される超高齢社会において、成年後見制度の活用は、ご本人の権利や尊厳を守っていただくためにも、重要な役割を担います。制度に関する詳細やお困りごとがございましたら、お近くの地域包括支援センターまでご相談下さい。

介護職の魅力とやりがいをお伝えします

キラッと★介護

キラッと介護を今後ともよろしくお願いたします。



今月号の「キラッと介護」は都合によりお休みします。このコーナーは介護という仕事の尊厳とやりがい、魅力について紙面を通じて読者のみなさんへお伝えしたい。その思いから出発しました。これまでに多くの職員が紙面に登場し、自身が介護という職業を目指した動機や利用者さん、ご家族との関わりで学んだ多くの教訓、さらにこれから介護職を目指す方々へのメッセージなどを語ってまいりました。編集部ではこれからも職員の介護業務に対する熱意や誇り、利用者さん、ご家族を大切に思う気持ちなどをこのコーナーから発信していきたいと考えています。なお、5月号から再び「キラッと介護」がスタートします。ご期待ください。(編集部)

一条デイサービスセンター

休止のお知らせ

道北勤医協では旭川市内にある3カ所の通所介護事業所(デイサービス)を2つに統合、再編することとし、4月30日付けで「一条ケアセンター、デイ」のサービス提供を休止することをお知らせいたします。

これまで道北勤医協を信頼して介護サービスをご利用いただいたみなさま、お問い合わせは、一条ケアセンター(電話0166-31-1179)へお問い合わせください。

お疲れ様でした。2021年度「満職を祝う会」を開催

3月4日、永きにわたり道北勤医協の発展に貢献され、今年度末で退職される職員に対し「満職を祝う会」が開催されました。退職される職員は、佐々木吉広さん(検査)さん2名が出席しました。



中村さん、澤野さん(前列左から3、5番目)

鈴木和仁理事長から道北勤医協の躍進を支えてくれた感謝と労いの言葉、感謝状、記念品が贈呈されました。その後、職場代表から送る言葉を受け、参加したお二人から道北勤医協と歩んだ思い出が語られました。最後は全員でこれまでの労をねぎらいました。



初めて道北の医療を宅配して

和寒町 匿名希望さん

昨年、年の暮れせまったある日、初めて「道北の医療」を宅配しました。ほっとした帰り道、雪道に車がはまり動けなくなりました。びっくりして困っていると通りがかりの高校生2人が助けてくれました。本当にありがたかったです。助け合うことの大切さを感じました。

年に一度は眼科受診で安心を

旭川市 早川 雄造さん

目に違和感を覚え近所の眼科を受診。白内障を併発した緑内障と診断されました。毎日の点眼薬と月1度の診察で日常生活に支障はありません。年に一度は眼科での検査の必要性を痛感しました。

平和を願う

旭川市 石山知佳枝さん

今、私は8月に長崎に送るという千羽鶴を折っています。コロナが早く落ち着いて平和な日が来る様にと願いを込めて。病院の帰りは気も軽く

旭川市 白坂満喜子さん

玄関先の雪だるま、作者のぬくもりがうれしくて

旭川市 片貝 宏子さん

道北の医療配布中一軒のお宅の玄関先に雪だるま。バケツの帽子におしゃれなマフラー。温もりある光景がうれしくみなさんにお知らせしたくなりました。春はまだ先ですが頑張りますよ！

医療、介護の改悪。知人にも情報広めています。

稚内市 細田 史子さん

道北の医療は医療、介護の改悪がまとめられていていいですね。知人にも改悪情報広めています。

勉強になります

旭川市 平 修さん

クロスワードパズルでは今まで知らなかった(使わなかった)言葉に出会うこともあり勉強になります。1月号は「いてかえる(凍て返る)」でした。「笑顔」写真コンクールのいいですね。

旭川市 高橋喜美子さん

「笑顔」写真コンクールどれもあつたかい笑顔がいいですね。コロナ禍でもやはり前を向いて行こうと思える1枚ばかりです。元気が出ました。道北の医療頑張ってください。

「道北の医療」宅配しています

シリーズ⑧

やりたいことが沢山あります。挑戦して行きたい。東鷹栖友の会 谷 イチ子さん

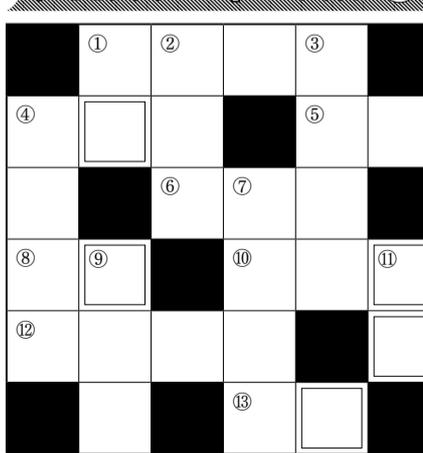


谷さんは深川の一己町出身です。会社務めをしながら実家の農家の手伝いをしています。24歳で結婚、ご主人と旭川で生活を始め、3人のお子さんに恵まれます。当時、ご主人はサラリーマンをされていたが、お兄さんの病気に伴い農業を継ぐ事になり、東鷹栖へ移住します。実はイチ子さんは農家には嫁ぎたくなかったそうです。でも住んでみると温かい人ばかりで安心してました。友達も沢山できたそうです。1993年には全国的な冷害によりコメ騒動が

起こります。ご夫婦は全国農民組合に参加し、関係省庁や行政、農協などに対し備蓄米の緊急放出や米農家に対する経済支援の要請に奔走しました。またこの頃から生産物の移動販売や直売所での販売も開始しました。野菜の他に笹団子、みそ麴、ジュースなど楽しい仲間と作っています。移動販売はコロナ禍で縮小しましたがこれからも続けて行きたいと抱負を語ります。ご主人も応援してくれるそうです。勤医協との関わりは友人の紹介でした。医療や介護、社会保障の改悪と

今、心配なことは年をとって車の運転が困難になってきたことです。通院や買い物等が困ります。「通院やデイの送迎もここまでは来てくれないうです」と話されます。最後に75歳以上の窓口2割負担は許せません。年を取ると病院にかかる回数も増えてきます。さらに介護保険料も高いです。年金だけでは暮らせません。社会保障改悪は絶対許せないとご夫婦で熱く語られました。

クロスワードパズル 384



ヨコのかぎ

- ①四字熟語「○○○○」の読みかぎ
②関東地域の出世魚。セイゴ、フッコの次は。
③映画の○○地。○○現場。
④芝居などで、役者が得意な芸を見せる場面。
⑤嫌う。
⑥「鮑」の読みかぎ。
⑦詐欺電話の対策に○○○○電話の活用も一つです。
⑧中世の戦などで勝ちを収めたときに、戦場で上げる声。勝ち○○。

タテのかぎ

- ①それさえなければ完全であるのに、ほんの少しの欠点があること。「玉に○○」
②アイスの○○○○だいいです。
③金銭的な損得について勘定。○○○○勘定。
④新北海道○○○○の実践。
⑤○○○○オピニオン。
⑥○○○○ライフ。
⑦気象学的に霞のこと。
⑧沖縄県の県庁所在地。

応募方法

2重マスの字を組み合わせて、ある言葉(ヒント参照)を作ってください。ご応募は、ハガキ、各

クロスワードパズル2月号解答



市丸えみ子、荒木地輝男、高田亮子、池田佳代、齊藤艶子、志田則幸、東山重雄、広瀬朋江、渡辺薫(以上、旭川市)佐々木喜代美、山田美恵子、浅利こずえ、斉藤加浪、久保田知子、橋本勉(以上、稚内市)佐々木正雄、高畑悦二(以上、東川町)吉田玲子(東神楽町)菊池さち子(富良野市)藤田寛(北広島市)

別名はアメリカ ヤマボウシ ヒント